



上野公園の桜(庄原市)

会報



庄原ロータリークラブ
SHOBARA ROTARY CLUB
2012~2013年度

●例会/火曜日 12:30 庄原グランドホテル
/夜間例会 19:00 庄原グランドホテル
●事務局/727-0013 庄原市西本町2-18-8 302号
TEL.0824-72-5500 FAX.0824-72-5500
E-mail:s-rotary@alto.ocn.ne.jp
●会長/滝川 聖治 ●幹事/田邊 良三

2013年3月5日例会記録 31 (881)

■2013年3月12日のプログラム 出席委員会担当・ロータリーの友解説
■次回のプログラム 新入会員卓話 (5年未満)

ビジター紹介 三次 RC 藤谷博義会員 (外科医)

会長挨拶

滝川会長



「ロータリーの中核となる価値観」

皆さん今日は、本日は数年前、長期計画で私たちが奉仕の第2世紀に入るに当たって、私たちが描く方向性としての指針と指導原理を表す5つの中核となる価値観を定めていますが、それについてお話しいたします。

1. 奉仕——奉仕は我々の第一の価値観であり、奉仕には5つの奉仕があります。すなわち職業奉仕、社会奉仕、クラブ奉仕、国際奉仕、新世代奉仕であります。クラブや地区で行うこれらの奉仕を通して、より良く、より安全で、より健康的な地域社会を作ることにより我々は価値を見出します。
 2. 親睦——親睦は最初にシカゴでロータリーが創設された理由であり、最初の価値観です。友情、仲間意識、それに何か良いことを一緒にしようとする考え方をさします。我々は親睦の価値観をもっているからこそ毎週の例会を楽しみにすることができるのです。何時も聞くことですが、奉仕と親睦はロータリーの両輪です。
 3. 多様性——多様性については年を重ねるごとに参加の国々や地域が増え現在200以上の国々にロータリークラブがあり、それらの国々や地域の文化、慣習等様々な多様性を包含していこうとする価値観として、最終的に世界中のあらゆる地域にロータリークラブができること願っています。
 4. 高潔性——高潔性は私たちの組織にとってのアイデンティティ、つまり身分証明書のような価値観であり、ロータリアン各自は代々のロータリアンが築き上げてきた信望を継承する役割を担っています。あらゆる関わり合いで私たちが高い倫理基準つまり高潔性を維持し続けければ、皆さんから信頼を得て、困難と思える奉仕活動でも可能となると思います。
 5. 指導性——私たちの行動の一つ一つがロータリアンとしての行動であることを自覚し、各自が組織全体の代表者であるという自覚を持って、リーダーシップを発揮する人材に育つことに価値感を求めています。毎年地区ごとに行われているRLIつまりロータリアンのリーダーシップ育成研修会もこの一環です。
- 以上で会長に時間を終わります。

奉仕を通じて平和を

2012~2013年度RI会長

田中作次

幹事報告

1. 本日の配布物・・・①会報No.30号
2. 元庄原 RC 会員であります、西村雄二様が3月4日逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げます。当クラブからは弔電をおくります。
◇お通夜 3月5日(火) 19時 庄原やすらぎ会館
◇お葬式 3月6日(水) 11時 庄原やすらぎ会館

出席報告

会員数 36名 出席者 28名 MU 4名
欠席者 4名 出席率 88.88%

スマイル報告

藤谷会員(三次 RC)・・・久しぶりのメーキャップです。宜しく願い致します。
木原会員・・・2/26と来週3/12庄原不在で、市川さんにご負担をおかけします。
高橋会員・・・3月1日結婚60周年記念を迎え、関係者のお祝いを受け感謝している処です。引き続き頑張っていきますので宜しく願い致します。

お知らせ

下記のとおりプログラムの変更があります。(住田プログラム委員長)
3月26日(火) 新世代奉仕委員会担当→6月11日(火) 地区協議会報告
6月11日(火) 地区協議会報告→3月26日(火) 新世代奉仕委員会担当

■プログラム

PETS 報告

石原会長エレクト



2013~2014年 RI テーマと運営方針

◆2013~2014年度 RI テーマ

ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を
Engage Rotary Change Lives!

■ ロンD・バートン RI 会長エレクトの強調事項(会長賞)

1. 会員増強の推進
2. ロータリー財団を通じた人道的奉仕の充実
3. ロータリー・ファミリーを通じたネットワークの強化

■ 地区ガバナー信条及び運営の重点方針と目標

1. 地区ガバナー信条：奉仕活動を見直そう、「新しい奉仕活動への挑戦」
2. 運営の重点方針
 - 1) RIの奉仕活動とR財団の補助金活動の一元化
 - 2) 未来の夢計画の確実な実行
 - 3) 会員増強(併せて「SAKUJI 作戦」の遂行)
 - 4) 各クラブ及び地区の情報のデータベース化の研究とソーシャルメディアの活用
 - 5) 地区大会を具体的なロータリー活動の研究発表の場とすること
 - 6) 職業奉仕の研究の深化と啓蒙